

早稲田大学政治経済学術院

2027年度「助手」応募要領

政治経済学術院では、研究者の養成を目的として、以下の要領で助手を募集する。

1. 募集人員

5名程度

2. 採用日

2027年4月1日

3. 嘱任期間

採用日から3年〔延長・再任は行わない〕

ただし、資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用関係があり、今回の採用日までの間に原則として半年間以上の雇用契約を締結していない期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限がある。そのため、雇用期間について、上記の通りとならない場合がある。

4. 給与・待遇

①給与・手当 : 本学規程による。

②就業日・就業時間 : 所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段及び時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。

③休日 : 休日は、土、日、祝日、年末年始（12/29～1/3）、大学創立記念日（10/21）および国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。なお、やむを得ず、授業等業務が休日に設定される場合がある。その場合、休日を振り替えることができる。

④休暇 : 労働基準法等法令に定められた休暇、および大学が特に定めた日。

⑤社会保険 : 厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険

5. 職務

専攻分野の研究の他、政治経済学術院の定めるところにより、「早稲田政治経済学雑誌」等の編集関連業務、本学部の入学試験関連業務および定期試験関連業務、本学術院研究科の紀要編集関連業務、シンポジウム関連業務、本学術院研究所の研究活動及び関連業務、本学術院の授業運営・研究活動への参加。その他、本学術院が必要とする業務。

6. 応募資格

次の要件をいずれも満たし、採用日からの勤務が可能な者。

- (1) 2026年4月1日時点にて、本大学大学院政治学研究科・経済学研究科の博士後期課程に
 - ― 満1年以上在籍している正規生、または
 - ― 在籍している研究生ただし、本学または他大学で既に博士学位を取得しているものを除く。
- (2) 本大学（含研究所・センター等）の助手経歴を有しない者（研究助手を除く）
- (3) 日本語での業務遂行が可能な者であることが望ましい

留意点：

- (1) 助手に応募する者で、2027年2月28日までに博士学位取得見込みのものについては、2027年度政治経済学術院「講師(任期付)」を併願することができる。
- (2) 公募締切以降に応募者の博士学位取得が研究科により決定した場合で、その応募者が助手に内定する場合、その応募者は助教として採用する可能性がある。助教の場合、「5. 職務」に記載の助手業務に加えて、1週につき2時限（1時限は100分）までの授業科目を担当する場合がある。助教の給与は助手のそれと同じであるが、授業を担当する場合、1週1時限につき、月額6,000円の超過授業負担手当を支給する（部分担当の場合は按分額）。なお、この場合も任期は「3. 嘱任期間」に記載の通り。

7. 応募方法

政治経済学術院Web応募フォームに、提出書類を添付し登録すること。

https://www.wasedapse.jp/en/fpse2/eng_input.php

応募フォーム入力および提出書類の言語は日本語または英語とする。「Application Category」では、“2027年度助手(AY2027 Research Associate)”を選択すること。「References」は記入不要。

以下の応募書類を全てPDF形式にて用意し、Web応募フォームの「Application Documents」の指定の場所に添付すること（[]は各資料の添付先）。各所定様式は以下のURLからダウンロードすること。

<https://www.waseda.jp/fpse/pse/news/2026/07/30/26960/>

- (1) 願書（本学術院所定の様式を使用すること）
→[(1) Application Form / Cover Letter]
- (2) 履歴書（本学術院所定の様式を使用すること）
→[(2) Curriculum Vitae with a list of academic/professional accomplishments]
- (3) 業績一覧・研究計画書（本学術院所定の様式を使用すること）
→[(3) Additional application material 1]
- (4) 大学院修士課程ならびに博士後期課程の成績証明書
→[(3) Additional application material 2]
- (5) 主要業績3点以内
※主要業績に修士論文を含めることも可とする。

※1つのPDFファイルにまとめること。

→[(3)-Additional application material 3]

(6) 各主要業績の要旨（業績1点につき1,000字以内）

→[(3)-Additional application material 4]

各応募書類のファイル名は以下の通りとすること。ファイル名の「YOURNAME」は自身の姓に置き換えること（例：01_WASEDA.pdf）。

応募書類	ファイル名	ファイルのアップロード先
(1) 願書（所定様式）	01_YOURNAME.pdf	(1) Application form/Cover letter
(2) 履歴書（所定書式）	02_cv_YOURNAME.pdf	(2) Curriculum vitae
(3) 業績一覧・研究計画書（所定書式）	statement_YOURNAME.pdf	(3) Additional application material 1
(4) 修士・博士成績証明書	transcript_YOURNAME.pdf	(3) Additional application material 2
(5) 主要業績3点以内	work_YOURNAME.pdf	(3) Additional application material 3
(6) 各主要業績の要旨	summary_YOURNAME.pdf	(3) Additional application material 4

Web Application Form の提出が完了すると、フォーム上で入力した自身のメールアドレスに「Notification of completion of registration(Waseda University)」というタイトルで自動返信メールが届く。そちらに自身の入力内容が記載され、またメール下部の Application Documents の項目にアップロードされた PDF ファイルが列挙されるので、漏れなく提出されているか確認すること。

8. 応募締切

2026年9月11日（金）日本時間午後1時まで

9. 選考過程

書類審査の後、面接審査（研究計画の報告等を含む）を行う（日程等は別途通知）。

10. 結果通知

2026年12月下旬頃（予定）

11. 問合せ先（メールのみ）

早稲田大学政治経済学術院 学務係 教員人事担当 宛

E-mail: seikei-gakujin@list.waseda.jp

早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。

以上

早稲田大学政治経済学術院